

公務員 田中 正一

(京都市下京区 37歳)

京都・嵐山の奥に標高9

24⁺の愛宕山がある。7

月31日夜から8月1日早朝

にかけて山頂の愛宕神社に

参ると千日分の防火の御利

益があるといわれている。

京都に生まれながら一度

も登ったことがないので、

今年こそこの「千日詣り」

に行こうと早くから決めて

いた。お年寄りや子どもた

ちが登るので、日頃歩くこ

とを心がけている私には大

したことはなかるうと、高
をくくって登り始めた。

ところが、山頂までの約

4⁺の道の長いこと、長い

こと。すれ違

う人が「おの

ぼりやーす」

と励ましの声

をかけてくれ

るが、これに

は「おくだり

やーす」と返すのが習わし

という。

初めは照れくさい気持ち

で返していたが、次第に息

が切れて声が出ない。神社
に参ってお神酒をいただい
てから下山するが、日頃の
運動不足と体力のなさを思
い知る結果になった。

それにしても2時間かけ

て登り切った喜びや、途中

の夜景の素晴らしさを実感

した。そして何より、お年

寄りを気遣う若者の姿や京

都弁での声掛けなどを見聞

きして、人と接することが

疎くなった都会で、大切な

ものを忘れていた者にとっ

て貴重な経験となった。

「千日詣り」で 貴重な経験を